

平成26年1月16日

各位

一般財団法人農村開発企画委員会
専務理事 谷澤 巖

日中交流シンポジウムのご案内

日中の農業情勢と6次産業化

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本財団ではこのたび、標記のシンポジウムを開催することとなりました。

まことに恐縮ですが、準備の都合がございますので、ご出席いただける方は、FAX（同封の用紙をご利用ください）または電話にて、2月13（木）までにお知らせください。

本状にてご案内を差し上げた方から紹介を受けられた方のご参加も歓迎いたしますので、同封 FAX 用紙を適宜コピーしてお使いください。

農村開発企画委員会では、平成8年より中国との間で研究交流を進めております。企業や農家の自主的組織等、多様な組織が農業生産や農産物流通に関わるようになってきた現段階において、日中の農業情勢も踏まえながら、農業の6次産業化による農家所得向上の方向について検討します。

日 時：平成26年2月20日（木） 10：30～17：30

場 所：東京大学弥生講堂セイホクギャラリー（裏面地図をご参照ください）

〈報告（仮題）〉

1. 10：35～11：30 日本農業を取り巻く国際情勢—TPP、日中韓 FTA と6次産業化
（鈴木宣弘 東京大学大学院教授）
2. 11：30～12：00 基調講演
（佐竹健次 農林水産省食料産業局産業連携課長）
3. 13：00～13：30 中国農政の現状
（劉志仁 中国国務院参事）
4. 13：30～14：10 中国における農業産業化政策と農民利益の確保
（張照新 中国農業部農村経済研究センター研究員）
5. 14：10～14：50 中国における農業産業化の考え方
（白石和良 元農業総合研究所海外部長）
6. 14：50～15：30 日本の畑作地帯における6次産業化の取組
（山本勝博 中札内村農協代表理事組合長）

〈パネルディスカッション〉

15：50～17：30 鈴木宣弘、劉志仁、張照新、白石和良、山本勝博
コーディネーター：谷口信和 東京農業大学教授

〈交流会〉

研究会終了後、18時より農学部向ヶ丘ファカルティハウス「アブルボア」にて交流会（懇親会）を開催いたします。どうぞふるってご参加ください。会費5千円の予定です。

一般財団法人農村開発企画委員会
友田滋夫 行

FAX : 03-3297-5543

TEL : 03-3297-5641

平成26年2月20日（木）開催

- ◆日中交流シンポジウム「日中の農業情勢と6次産業化」に参加される方のお名前、ご所属、ご連絡先をご記入下さい。

お名前：

ご所属：

連絡先住所：

連絡先TEL：

メールアドレス：

- ◆交流会（懇親会）へのご参加予定をご記入下さい。

参加 不参加 （どちらかに○をしてください）